再募集版

　　　　　　赤：更新

2025年度（令和７年度）

　修士海外研究開発実践（リサーチ・インターンシップ）**【支援要項】**

【目的】　　グローバルに活躍できるイノベーティブな人材育成を目指すために開講する「修士海外研究開発実践科目」を履修し、3カ月（以上）の期間、海外の大学・研究機関・企業（研究所）等において修士研究テーマに関連したリサーチ・インターンシップを行う修士課程学生を支援する。

【支援内容】　　70万円を上限に旅費（国内外の交通費及び滞在費）を支援する。

【支援対象学生等】

1. 対象学生：修士海外研究開発実践（リサーチ・インターンシップ）を履修する日本人修士学生

※本プログラムにおける日本人とは、日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者を指す。

1. 支援人数：1人70万円を上限に、年間合計最大10名までを支援する。
2. 応募の条件
	1. 学業・人物とも優秀な者
	2. 派遣先におけるリサーチ・インターンシップに十分な語学能力があること
	3. 指導教員及び保証人（父母等）の了承を得ること
	4. 派遣先で積極的に研究開発を推進し、また、語学のレベルアップに取り組む意欲のあること
	5. 派遣先から渡航費及び滞在費の支援を受けないこと
	6. 日本学生支援機構（JASSO）トビタテ！留学JAPAN及びその他の給与型海外留学支援奨学金の奨学生でないこと
3. 申込方法等

【募集方法】随時受付

【申込締切】募集定員10名に達し次第、締切

【提出書類】様式2：支援申請書

　　　　様式3：実施見積り書

【提出方法・提出先】原本持参のうえ学務課教育交流係へ提出すること

※応募人数が多数の場合など、必要に応じ書類選考・面接を行う。なお、選考にあたっては、学部4年生次に海外実務訓練を行っていない者を優先する。

【その他】

1. 旅費は、滞在先の宿舎（寮またはアパート等）の状況により、減額調整を行うことがあること。

以上

様式２

2025年度　修士海外研究開発実践（リサーチ・インターンシップ）

支　援　申　請　書

年　　月　　日

長岡技術科学大学長 殿

私は、修士海外研究開発実践（リサーチ・インターンシップ）の支援を希望するので、以下のとおり申請いたします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分野・学年 | 工学分野　第　　学年 | 学籍番号 |  |
| ふりがな氏　名 |  |
| 生年月日 | 年　　月　　日 | 性別 | 男　・　女 |
| 連絡先番号（携帯電話又は自宅） |  |
| 連絡先E-mail |  |
| 英語の語学力 | 実用英語検定試験（　　　級）　　TOEIC（　　　点）TOEFL（　　　点）　　その他（　　　　　　） |

|  |
| --- |
| 【支援希望理由】（500字程度） |